

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年1月30日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年1月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【陸側遮水壁 ブライン循環ポンプ(2B-2)Yストレーナの詰まりについて】 1月27日に審議された不適合「陸側遮水壁 ブライン循環ポンプ(2A-2)の自動停止について」を受け、類似箇所の現場確認を行った結果、陸側遮水壁 ブライン循環ポンプ(2B-2)のモータ温度が、通常約0度に対して20度まで上昇していることを確認。 Yストレーナの詰まりと思われるため当該ポンプを停止。 今後、点検・清掃予定。	GⅢ	1月23日
2	【雑固体廃棄物焼却設備の二次燃焼器(B)覗き窓のひび割れ発生について】 現場パトロール中の運転員が、雑固体廃棄物焼却設備の二次燃焼器(B)覗き窓にひび割れが発生していることを確認。二次燃焼器(B)を含む焼却設備B系は、2019年12月中旬から設備不具合により停止状態であること、および、現場近傍での修理作業等も実施していないため、ひび割れの原因は不明。 今後、原因調査および対策を検討する。	GⅢ	1月27日